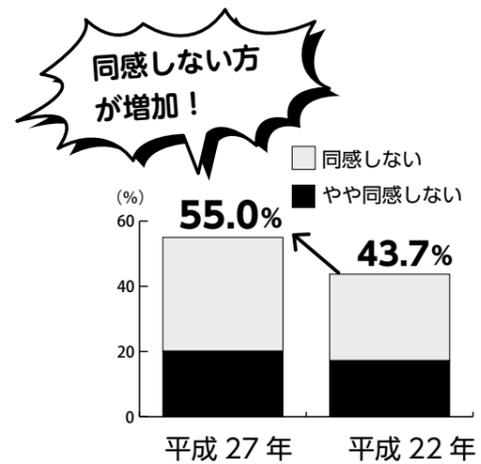


DVに関しては、このような行為をDVであるという認識が微増しており、別のセクハラに関する質問では、前回と比較しても変化がありません。よって※DV・セクハラに関する認識については、あまり改善されていません。

次の行為をDVだと思えますか？



「同感しない、やや同感しない」人の割合は増えており、この考え方について同感しない人の割合が確実に増えています。

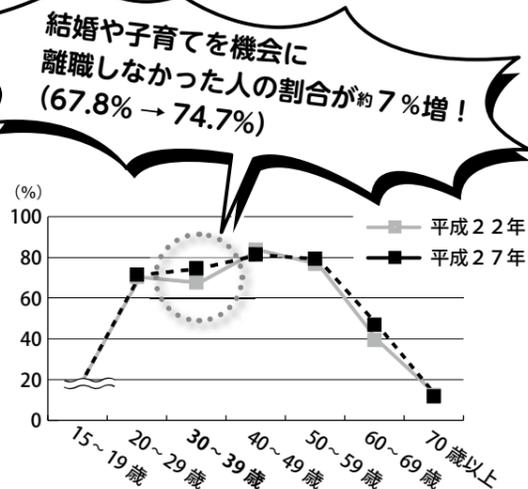
「男は仕事、女は育児」という考え方に同感しますか？

昨年度実施した男女共同参画市民意識調査の結果の一部をご報告します。この結果をもとに、改めて身近な男女共同参画について考えてみましょう。

# 高島市の男女共同参画の状況

平成27年度市民意識調査の結果から読み解く

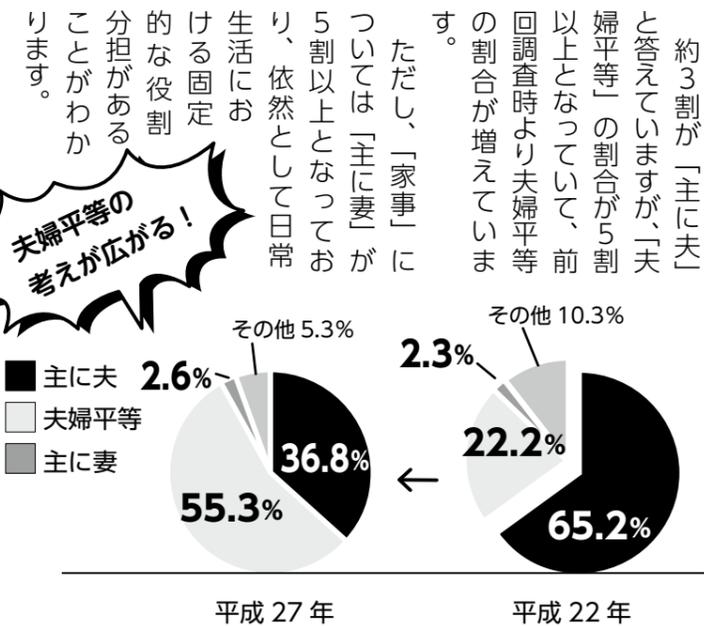
女性の就労率は？



結婚や子育てを機会に離職しなかった人の割合が約7%増！ (67.8% → 74.7%)

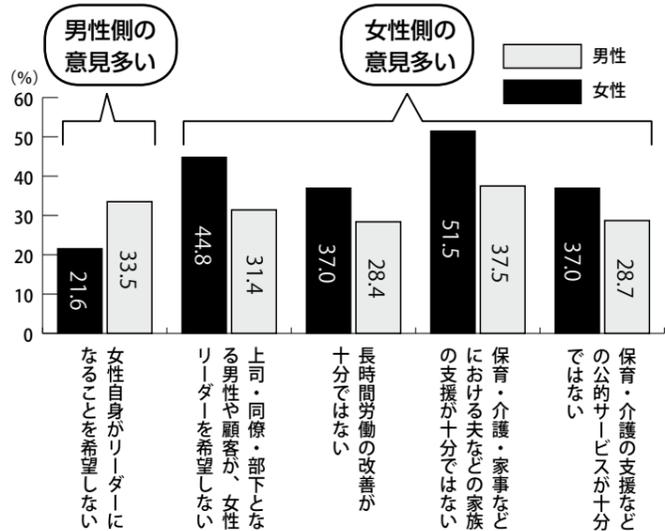
女性の就労率でみると、平成22年調査では30~39歳に「仕事をしている」割合がいったん低くなるが、平成27年調査ではM字型カーブがみられなくなり、結婚や子育てでも女性が就業を中断しなくなったことがわかります。

生活費を稼ぐのは主に誰ですか？



夫婦平等の考えが広がる！

女性リーダーの障がいとなるものは何だと思えますか？



性別による違いが明らかに

女性のリーダーが増えない要因としては、女性側は「労働環境などが改善されていないため」と考え、対して男性側は「女性自身がリーダーになることを希望しないため」と考える等、性別による意見の違いがみられます。女性側の意見から、女性が家庭内で保育・介護・家事等に関わる機会が多いため、社会でリーダーになることを躊躇していることがわかります。

## 調査結果による傾向

- ①全体として高島市民の男女共同参画に対する意識は向上している
- ②DVやハラスメントに対する認識があまり改善されていない
- ③女性リーダー観には性差があるなど、女性の活躍については、まだまだ課題が多い

### 【用語解説】

- ・M字型カーブ… 女性の就労率は、結婚・出産期にあたる年代に一旦低下し、育児が落ち着いた時期に再び上昇する傾向にある。
- ・セクハラ… セクシュアル・ハラスメント：性的嫌がらせ
- ・D V… ドメスティック・バイオレンス：夫婦・恋人間の暴力

平成27年9~10月に高島市在住20歳以上の市民から計2,000名を無作為抽出により調査(有効回答票817票、回収率40.9%)。平成22年に実施した市民意識調査と比較し、平成27年の調査結果がどのように変化したかを表しています。

# 「高島らしい」男女共同参画を目指して

調査結果については、前ページの結果のとおりになりました。国の動きを見てみますと、平成28年4月から女性活躍推進法が施行され、今後ますます女性が活躍する社会の実現が求められています。

この先、女性が活躍するには、これまでの男性中心社会のあり方を見直し、女性自らの意志で「どう活躍するのか」を決められる社会を実現しなければなりません。例えば、労働について考えれば、フルタイムで働くことが当たり前としてきたこの社会の構造を変えようという取り組みが必要ではないでしょうか。

そのためには、男性は女性活躍についての意識を変え、これまでの社会・働き方を見直す必要がある。

りますし、女性のこれからの活躍には、女性としての発想とその多彩な能力が発揮される働きかけが必要なのかもしれません。今回の調査で明らかになったこれらの課題に対する施策を盛り込んだ「第2次高島市男女共同参画プラン」を、今年度市民の皆さんと共に作っていきます。

また、市内では下記のような男女共同参画に関するさまざまな取り組みが行われています。積極的に参加して、あなたも男女共同参画の一步を踏み出しましょう。

☎(25) 8524

## 「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

総合戦略はどうなってるの？ vol.2

「高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」事業の取り組みを紹介するコーナーの第2弾です。

今回は、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を目標としている「子ども医療費助成事業」と「ファミリー・サポート・センター運営事業」について、紹介します。

【基本的なテーマ】  
・子育てとビジネスキャリアの両立  
・地方で子どもを育てる安心感（高島の良さを生かした教育）

【基本的方向】  
・若者が希望通り結婚し、子どもが持てるよう、若い世代の経済的安定を図ります。

「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」政策分野  
・妊娠・出産・子育てに  
ついて、切れ目のない支援を行います。  
・サービスの充実や子育てに係る負担軽減などを通じて、子ども・子育て支援の充実を図ります。

### 子ども医療費助成事業

乳幼児や小中学生の医療費の一部を助成することにより、これらの人々の保健の向上と福祉の増進を図る目的で実施している事業です。

平成21年10月からは、保護者の所得制限に関係なく、すべての乳幼児の一部負担金を市で助成しており、平成28年4月には、保護者の所得制限と自己負担金を撤廃しました。

さらに保護者負担を軽減するため、平成26年10月から中学校卒業までの子どもにかかる医療費の自己負担分を助成しています。

子ども医療費を助成することで、子育てに関する負担を軽減し、子ども・子育て支援の充実を図っています。

### 五年目の女性学

毎月さまざまな映画とトークで、女性・男性が抱えている問題を掘り下げて研修を行っています。年齢・性別は問いません。お気軽にご参加ください。

7月の内容は…

- 日時 7月9日(土) 14時から
  - 場所 働く女性の家(ゆめぱれっと高島)
  - 内容 映画『日の名残り』鑑賞とトーク  
英国の作家カズオ・イシグロの珠玉の名作に基づいた映画です。
  - 参加料 無料 ※申し込み不要
- ※今後も、月1回開催していますので、興味のある方は下記までお問い合わせください。

### 男女共同参画推進協議会

(愛称：ハーモナイズ高島)

昨年度で、設立から10周年を迎えました。家庭・地域・学校・職場などあらゆる分野で性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる社会の実現に向けて、フォーラムや研修会を開催しています。

一昨年には企業を訪問調査し、企業における女性の働きやすさのための9つの指標を作成しました。本年度はその指標に基づき企業の従業員へのアンケート調査を実施する予定です。

また、一緒に活動していただける会員も募集しています。



男女共同参画 原点に還ってみませんか!!フォーラムを開催



イクメン・カジダン 写真コンテスト2015

平成27年度の事業から

- ▼その他の事業
- ・総会と併せて講演会を開催「家族への感謝と働く喜び」
- ・会員研修「女性の働きやすさの指標づくり学習会」
- ・「女性の働きやすさの指標」に基づく企業訪問の実施
- ・広報誌「明日葉」発行

☎(22) 5775

### ファミリー・サポート・センター運営事業

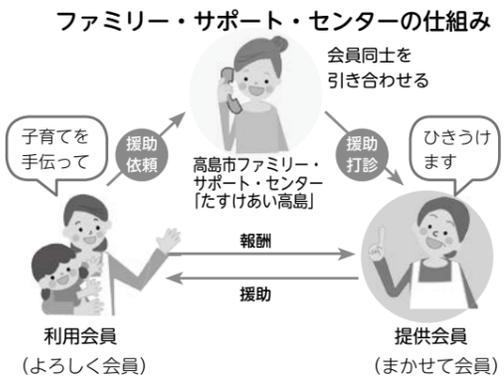
子育て世代の育児支援を行い安心して子どもを産み育てることができる体制を整備します。子育て経験があり、育児支援の可能な人を募集し、ファミリー・サポート・センターの「まかせて会員」に登録。同様に、育児支援を必要とする人々を「よろしく会員」として登録し、両者のマッチングを行います。



「高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」とは…  
人口減少に歯止めをかけるとともに、人口が減少する中であっても、将来にわたって安心して暮らし続けることができる、持続可能な地域社会づくりに取り組むため、昨年策定した計画です。

### 今後に向けて

今後は、戦略に掲げる事業を確実に実施していくことで、妊娠・出産・子育てについて、切れ目のない支援を行います。そして、子育てサービスの充実や子育てに係る負担軽減などを通じて、子ども・子育て支援の充実を図ること、地域の活性化を進めていきます。



☎(25) 8114

